

令和2年度第2回芦屋市消費者教育推進地域協議会（書面開催）会議録

1 日 程 令和3年2月12日～令和3年3月8日

2 出席者 会長：上田 幸治 副会長：川崎 和代

委員：新島 進, 永瀬 隆一, 阪口 忠之, 三谷 百香, 野本 知子,

本位田 浩行, 木下 新吾, 長岡 良徳

3 事務局 地域経済振興課

4 内 容

令和2年12月末に各担当課に照会した第2次芦屋市消費者教育推進計画に基づく令和2年度取組状況の報告に対して、芦屋市消費者教育推進地域協議会が意見や助言を述べ、各担当課の今後の取組に生かし、芦屋市消費者教育を推進していく。

5 開催の流れ

- (1) 会長及び委員全員あてに【回答用】＜資料1＞＜資料2＞（R2～R4取組状況確認シート①②）と回答書1, 2を送付（2月12日）
- (2) 指定期日（2月24日）までに回答書を地域経済振興課へ返送
- (3) 回答書の内容を地域経済振興課でとりまとめ、会長に報告および協議（2月24日）
- (4) 事務局（地域経済振興課）が会長と協議した結果内容を協議会からの意見・助言として取組状況シート①②に記載（【報告】＜資料1＞＜資料2＞（R2～R4取組状況確認シート①②）し、会長及び委員全員に報告。（3月8日）

※各担当課の評価基準の考え方にばらつきがあったため、報告用シート①②に協議会の年度評価列（イ）を挿入し、下記の視点で協議会として再度評価を行った。

- | |
|---|
| <p>A：新しい取組や、前年度実施した内容に加えて取組を行った。（プラス取組）</p> <p>B：前年度と同様、継続した取組を行った。または、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予定イベント等が実施できなかったが、代替の取組を行った。</p> <p>C：達成できなかった。前年度に比べ後退した。（令和2年度該当なし）</p> <p>D：新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予定イベント等が実施できず、代替の取組も行えなかった。</p> |
|---|

6 今後の予定

各担当課に前記4(4)の協議会からの意見・助言が記載された取組状況確認シート①②を送付し、今後の取組に生かすようフィードバックする。

また、令和3年度第1回協議会にて、令和2年度の最終的な取組状況や令和3年度を取組内容について、各担当課へ照会した結果を報告する。

以 上